

要 旨

サイバースペースにおける 顔画像通信処理方式の研究

橋本江里子

本研究では 3 次元仮想空間コミュニケーションシステムであるサイバースペースにおける顔画像通信処理方式について検討する。現在のサイバースペースでは顔画像を使ってクライアント同士がコミュニケーションを行う際、一度サーバを通過してから各クライアントに顔画像は配信されているサーバ/クライアント型であった。この方式には、クライアント同士が通信を行なう際に一度サーバを介さなくてはならないという大きな問題点がある。

そこで既存のシステムでの問題点を抽出し、新たにサイバースペースシステムにおける顔画像通信処理方式を現在のサーバ/クライアント型からピア・ツー・ピア型に変更をすることを打ち出し、そのアーキテクチャに基づいたサイバースペースにおけるユーザ間の快適な顔画像通信処理システムを検討する。以上の検討により現在のサイバースペース(3次元仮想空間コミュニケーションシステム)での顔画像通信処理方式を機能分散型から負荷分散型へ発展させることで、顔画像の実時間通信を改善にすることを目的としている。

キーワード サイバースペース, 3次元仮想空間, 機能分散型, 負荷分散型, サーバ/クライアント型, ピア・ツー・ピア型, マルチキャスト, 階層符号化

Abstract

An Examination Of The Facial Image Networking Methods In Virtual Space System

Hashimoto Eriko

A facial image networking methods is a Cyberspace (virtual 3D space communication system) will be examined in this research. The user's facial images currently are transmitted to the specific server and distributed to the clients of users. The following problems are arisen by large amount data passing the server once. The load concentration is occurred on the server. And, the delay of the facial image transmission is caused. I will think it about how natural facial images of terminal which can be displayed.

key words Cyberspace, 3D space communication system, function distributed, load distributed, Client/Server, Peer to Peer, multicast, progressive coding